

令和2年度 江南区組織目標

| | | | |
|-----------|--|----|------------|
| 組織名 | 江南区 | 区長 | 江南区長 米山 弘一 |
| 組織の目的・方向性 | 都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の皆さんの安心安全で健康な生活を守ることで「笑顔あふれる江南区」を実現します。 | | |

江南区組織目標

| |
|---|
| <p>江南区の目的・方向性を実現するため、3つの視点により取組みを進めます。</p> <p>1つ目は「磨く」です。地域が持つ宝を磨いて可能性を引き出し、まちの活力向上につなげます。2つ目は「活かす」です。地域資源を活かし、まちの魅力を高めます。3つ目は「守る」です。区民の皆様の安心安全で健康な生活を守ります。</p> <p>この視点のもと、今年度は、新型コロナウイルスの影響を見極めながら、次の5つの目標に重点的に取り組めます。</p> <p>重点目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 農業の6次産業化と農商工連携を推進し、地域特産品の育成により収益性の高い農業経営の実現を目指すとともに、江南区親善大使キャラクターも活用しながら、江南区の知名度アップを図ります。【磨く】 2 今後の区のまちづくりの方向性について区民と共有し、新たなまちづくりの機運醸成を図ります。【活かす】 3 市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図ります。【活かす】 4 障がい者が製作したアート作品を活用し、障がい者への理解を深めるとともに、共生社会についての機運醸成を図ります。【守る】 5 子どもや高齢者をはじめとして、区民が安心して暮らせる環境づくりを進めます。【守る】 |
|---|

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

| | 重点目標の達成状況 | 目標数 | 5 | 達成数 | 4 |
|------|---|-----|---|-----|---|
| 取組結果 | <ol style="list-style-type: none"> 1 地域の特産品を使った新たな加工品の開発を支援し、産地の活性化と農商工の連携に努めました。また、新型コロナウイルスの感染防止を考慮し、収穫体験などの集合イベントは中止を強いられましたが、代替事業として動画の制作に取り組むとともに、おいしいフォトコンテスト、直売所スタンプラリーの開催、農業青年との協働による農産物のPRなど、市民が「農」に親しめる機会を提供し、農産物のPRと農業への理解に努めました。 2 「江南区まちづくり協議会」などの関係団体の意見を踏まえ、区の今後のまちづくりを検討し、その方向性を区民にわかりやすく示すためのリーフレットを作成しました。今後はあらゆる機会を捉え、区内外へ情報発信に努めていき | | | | |

| | |
|---|---|
| | <p>ます。</p> <p>3 市全体や区の持続的な発展に繋がる土地利用に関して、計画・整備の促進を図りました。</p> <p>4 障がい者アート展を 10/31 から 11/23 の間、亀田駅東西自由通路をメイン会場として、大型商業施設、江南区福祉センターへの出張展示を行い、障がい者への理解と共生社会の周知に努めました。</p> <p>5 特殊詐欺防止や交通安全について、区役所だよりを利用した意識啓発を 4 回実施しました。また、学校や保育園・幼稚園などで対象者の年齢に応じた交通安全教室を実施しました。</p> |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の方向性</p> | <p>1 市街地周辺に農地が近接し、豊かな農産物を身近に感じることができる江南区の特性を活かし、市民との協働によるイベント開催や商品開発を支援するとともに、市民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深め、更なる地産地消の推進を図ります。</p> <p>2 R2 年度に示した今後のまちづくりの方向性を基に、アクションプランである「区づくり都市計画プラン」の作成に向けた整理を行います。</p> <p>3 引き続き計画的な土地利用に向け、関係者に対し適切な助言などを行います。</p> <p>4 障がい者アート展を通じて、福祉、商工業、行政等関係者が連携し、障がい者への理解と共生社会の実現に向けた機運醸成を図ります。(次年度も、亀田駅を中心として、より多くの方が集まる「ふれあいささえあい交流事業」にあわせて開催する予定)</p> <p>5 子どもの見守り活動や特殊詐欺防止、及び交通安全の一層の推進について、警察などの関係団体や地域と連携しながら、引き続き取り組みを進めていきます。</p> |